

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



活動報告



みのかもSDGs推進協議会
エネルギー一部会

2023年2月27日（月）

2021年8月みのかもSDGs推進協議会 エネルギー部会 発足

美濃加茂市は「SDGs未来都市」ならびに「自治体モデル事業」の採択を受け、市内のステークスホルダーが地域の特性を生かして新たな付加価値を創出し、事業化を行いながら、当事者意識を持って社会・環境課題解決に取り組むソーシャルビジネスを実現する。

また、新たに生み出されるキャッシュフローで得られた利益を、市の持続可能性を高めるべく、経済・社会・環境に再投資をする自律的好循環を目指すためエネルギー部会が発足しました。



SAGO
since 1954

美濃加茂ガス株式会社
Minokamo Gas



中部電力パワーグリッド



市内のエネルギー事業者4社に自治体を加えたメンバーで議論スタート

地域を活性化させるためには…。

1. 域外からの利益を増やす。 地域

「地域の魅力」，「地域主義」，「地方の時代」

2. 域内利益をあげる。

域外流出を止め、域内で利益をあげる。

地域

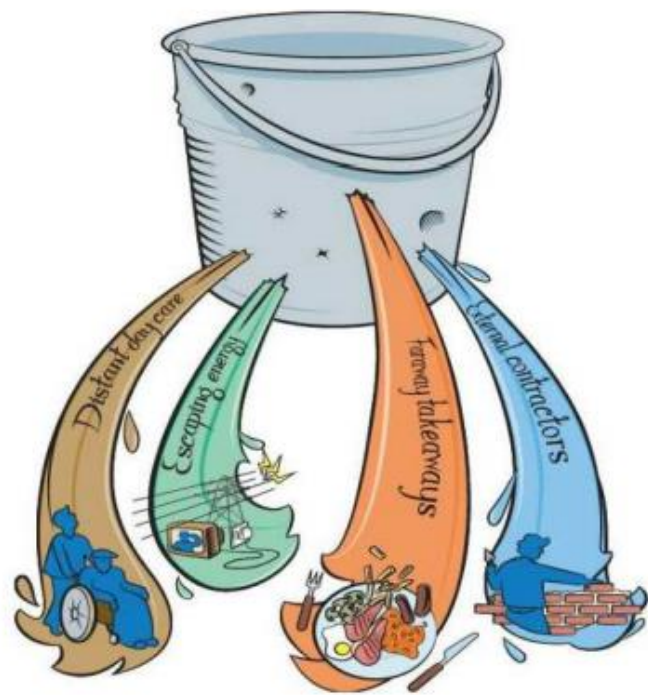
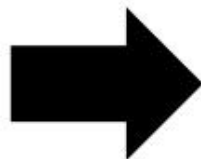


地域に入るお金はたくさんあるが、 域外へ流出してしまっているお金も多い



Money Entering The Economy

地域経済に入ってくるお金









The Leaky Bucket

漏れやすいバケツ

域外事業者への発注

公共事業は、域外の工事店や大手企業に受注されてしまい、域内に利益が残らない。
 (その他域外流出の例：エネルギー、委託事業、工事 等)

| | 元請け | 下請け | 域内利益 | イメージ図 |
|---|-------|-------|--|---|
| ① | 域内工事店 | 域内工事店 |  |  |
| ② | 域外工事店 | 域内工事店 |  |  |
| ③ | 域外工事店 | 域内工事店 |  |  |

再生可能エネルギーに特化し 脱炭素・地産地消のエネルギー創出を目指す

市内のエネルギー費用を圧縮

その利益を市が抱えているの課題解決に投入出来たらベスト



令和4年2月14日 ゼロカーボンシティみのかも宣言



ゼロカーボンシティみのかも宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で深刻な自然災害が発生しています。また、日本各地においても、猛暑や集中豪雨、大型台風などが頻発し、その災害も激甚化し、気候変動問題は私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命前からの世界の平均気温上昇を、1.5℃に抑える努力を追求する」という目標が掲げられました。そして、これを達成するためには、2018年に公表されたIPCC（気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書において、「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロとすることが必要」とされています。

SDGs 未来都市である本市は、経済と環境の好循環により生み出される「脱炭素社会」「循環社会」「分散型社会」への移行を目指し、地域循環共生圏＝「ローカル SDGs みのかも」を掲げ、カーボンニュートラルの実現に向けての取組みを始めています。この実現には、これまで以上に市民、事業者、行政が一丸となって再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー活動に取り組んでいくことが大切です。

「豊かな水と緑の恵みをうけ、木曾の流れのようにひらけゆく未来をもつ」みのかもを、未来を担う次世代に、引き継ぎ、「世界中の人が憧れるまち」にするため、本市は、2050年までのできるだけ早い時期に、二酸化炭素排出量を実質ゼロにする、「ゼロカーボンシティみのかも」を目指すことをここに宣言します。

令和4年2月14日

美濃加茂市長 藤井 浩人

重点対策加速化事業の選定

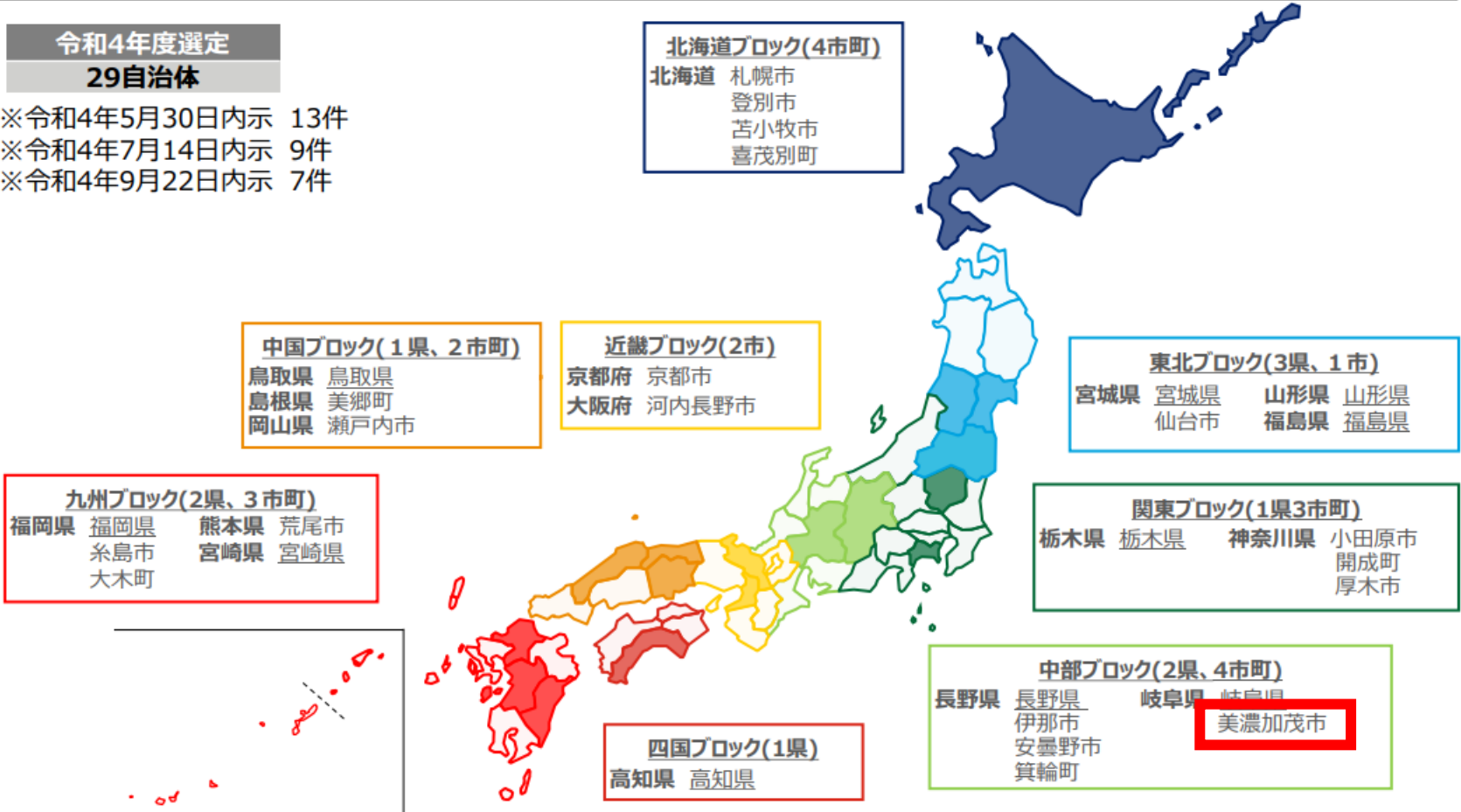


重点対策加速化事業の選定状況

■ 令和4年9月22日時点、重点対策加速化事業として**29自治体を選定（10県、19市町）**

令和4年度選定
29自治体

- ※令和4年5月30日 13件
- ※令和4年7月14日 9件
- ※令和4年9月22日 7件



重点対策加速化事業の選定

岐阜県美濃加茂市：2050年地産地消型ゼロカーボン達成のための地域エネルギーアライアンスによる
脱炭素推進モデル事業



事業計画の特徴

- 一般家庭、事業所が自ら行う再エネ設置(自家消費)、省エネルギー改修、ZEB化や地域裨益型として市内の事業者(地域エネルギー会社)が行うPPA事業(オンサイト、オフサイト)、省エネルギー事業(ESCO、リース等)など幅広いメニューに対応できる体制を構築する
- 市内で構築している「普及」、「販売」、「発電」の役割を持つエネルギーアライアンスによる脱炭素化への取組を行う
- 脱炭素化に関する取組や制度を幅広く活用してもらえるようにセミナーや勉強会を通じて普及啓発を行っていく
- 民間資金を活用して再エネ、省エネ事業を促進する

事業計画の概要

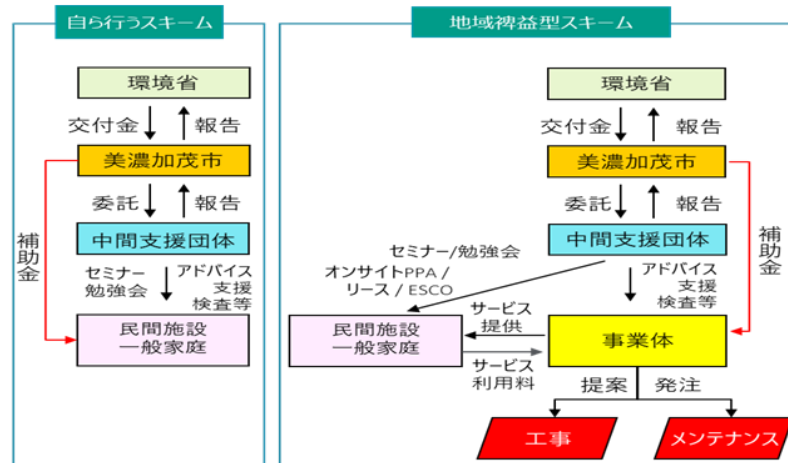
| 取組 | 規模 |
|------------------------------|--------------------|
| 個人設置における太陽光発電設備の導入 | ・ 83カ所 ・ 415kW |
| 再エネ事業者における(個人設置)太陽光発電設備の導入 | ・ 83カ所 ・ 415kW |
| 民間事業者設置における(民間設置)太陽光発電設備の導入 | ・ 20カ所 ・ 1000kW |
| 再エネ事業者設置における(民間設置)太陽光発電設備の導入 | ・ 20カ所 ・ 1000kW |
| 個人・民間・再エネ事業者設置における蓄電池 | ・ 100カ所 |
| 個人設置充放電設備の導入 | ・ 4カ所 |
| 個人設置電気自動車の導入 | ・ 4カ所 |
| 民間事業者設置充放電設備の導入 | ・ 4カ所 |
| 民間事業者設置電気自動車の導入 | ・ 4カ所 |
| 高効率空調機器の導入 | ・ 22カ所 |
| 高効率照明機器の導入 | ・ 22カ所 |
| 高効率給湯器の導入 | ・ 22カ所 |
| 既存建築物ZEB化助成事業 | ・ 1カ所 |
| 新築戸建住宅ZEH化助成事業 | ・ 4カ所 |
| 新築戸建住宅ZEH+化助成事業 | ・ 4カ所 |
| 新築集合住宅ZEH-M化助成事業 | ・ 1カ所 |
| コージェネレーションシステムの導入 | ・ 4カ所 |
| 既存戸建住宅エコガス改修助成事業 | ・ 4カ所 |
| 既存集合住宅エコガス改修助成事業 | ・ 1カ所 |

事業計画の効果・費用

| 再エネ導入 | CO2削減 | 総事業費 | 交付金額 | 計画期間 |
|---------|--------------|-------|-------|---------------------|
| 2,830kW | 36,347 t-CO2 | 4.6億円 | 3.2億円 | 令和4年度 ～ 令和8年度 |

取組のイメージ

事業スキーム



地域経済活性化のため、

みのかもエネルギーデザイン合同会社

を設立しました

令和5年秋ごろの**事業体設立**を目指します

令和5年2月24日設立

みのかも
エネルギーデザイン
合同会社
準備会社

事業体の準備段階

組織変更計画書

→
全社員の同意

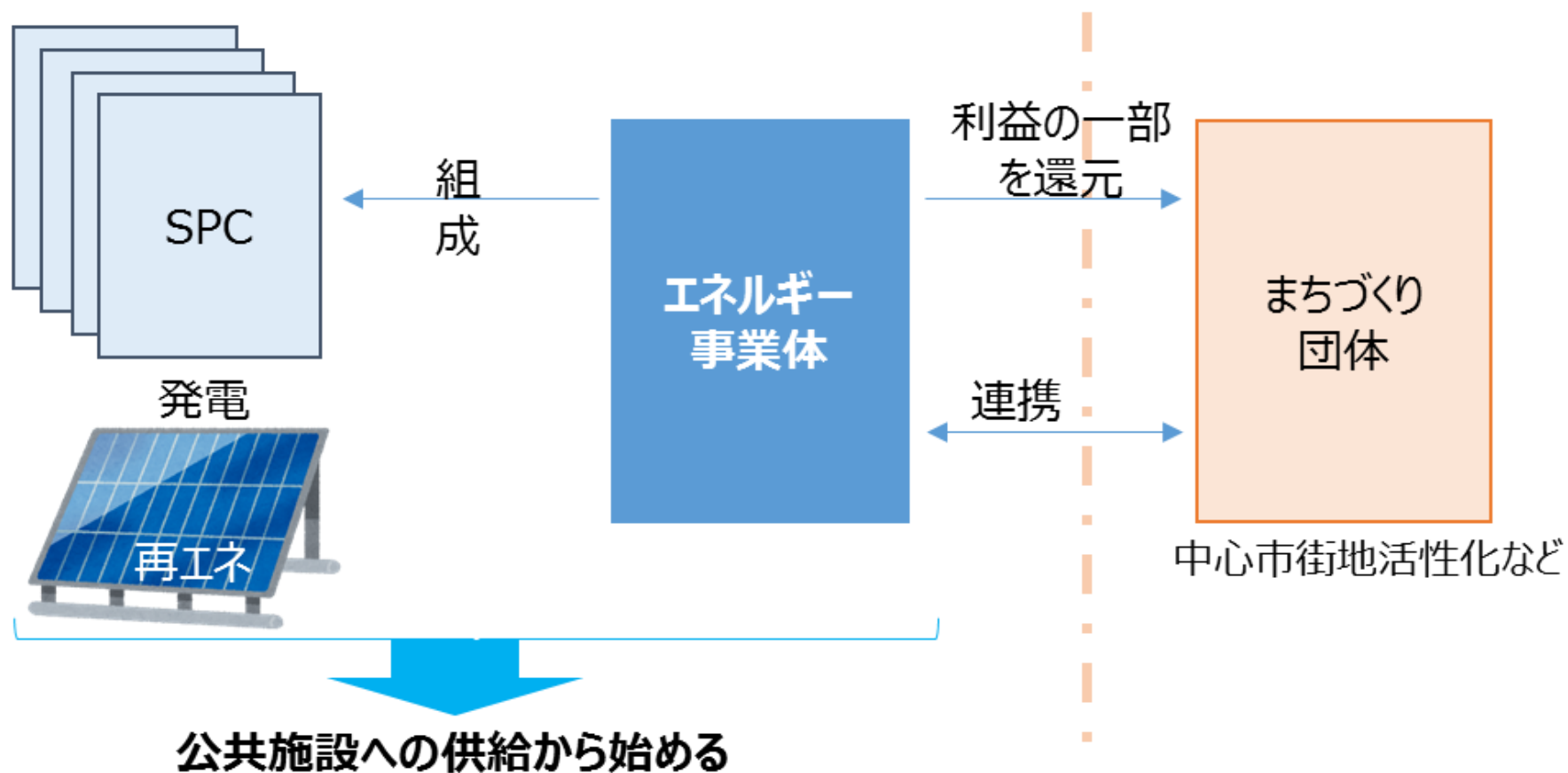
令和5年秋設立予定

事業体
株式会社
本格稼働

R5～ 事業開始

令和5年秋設立予定

エネルギー事業者の事業イメージ





ご清聴ありがとうございました



みのかもSDGs協議会
エネルギー部会